

次の5年を、遊び心とともに描く

本年4月から、一般社団法人ドチャベンジャーズが町地域活性化支援センターの指定管理者として、施設の管理・運営にあたっています。
指定管理を行う期間は5年。今後のセンターの目指す方向性や今年度の主な取り組みについて、ドチャベンジャーズ会長の柳澤さんにお話を伺いました。



町地域活性化支援センターの管理運営を行うドチャベンジャーズの皆さん。現在、15人の会員がいます。

新たなチャレンジを生み出す町の魅力発信する場に

ドチャベンジャーズは、町への移住や起業を目指す人たちに支援しようと、町内の移住者、起業家、企業が集まり平成29年3月に発足しました。名前には、地域に根差して起業する「土着ベンチャー」と、チャレンジする人たちの集まりという意味を込めています。発足してから2年間は主に、町からの委託を受け、移住や起業を検討している方を対象とした町内を巡るツアーを実施し、その中で、起業を希望する方の相談にも応じてきました。

ドチャベンジャーズ 会長 柳澤 龍さん

やなぎさわ りゅう
平成26年5月から3年間、町の地域おこし協力隊として雇用創出や6次産業化支援を担当。平成29年3月から一般社団法人ドチャベンジャーズ会長を務める。



また、平成25年10月にセンターがオープンして以来、様々な業種、個性を持つ人たちが交流し、刺激し合いながら、町民の新たなチャレンジが生み出されてきました。町民が地元産キイチゴを使ったジャムやビールを商品化したり、起業してカフェや美容室を開業したりする流れが生まれたのは、ドチャベンジャーズのメンバーをはじめとする移住者や起業家と町民の方がこの場で縁を結び、アイデアを出し合ったからだと考えています。

私たちは移住者や起業家を「呼び込む」、「連れてくる」という発想になりがちですが、魅力ある場所には自然と人が集まってくると思います。センターの存在をきっかけに、自分らしく働ける場所として五城目町を選択し、都会から移住して起業した方もいます。「五城目で暮らしたら楽しそう」と思ってもらえるような雰囲気を作る場から生み出していききたいです。

町内外への情報発信と「移住」のサポート

私が地域おこし協力隊のときには、フェイスブックなどのSNSを通じてリアルタイムの町の様子を紹介し、多くの方から「町でいろいろな活動があつて勇気づけられた」と応援のメッセージをいただきました。

これからも、SNSを中心に、センターの活動だけでなく、町での暮らしやできごとを発信しつつ、ご縁ができて移住を検討している方へ町のご案内をする機会を作っていきます。センターの公式フェイスブックページでは、さっそく町の様子のご案内を始めていますので、ぜひご覧ください。



五城目町地域活性化支援センター
▲公式Facebookページ <https://www.facebook.com/gojome.ckc/>

さい！
また、SNSでお伝えするだけでなく、実際にセンターへお越しいただき、今の校舎を見ていただくための見学会を町内の方向けに開催します。1回目は今月の22日に開催することとしており、「センターの取り組みに興味がある」、「久しぶりに校舎の様子を見てみたい」など、多くの方に参加いただければと思っていますので、ぜひお越しください。

また、SNSでお伝えするだけでなく、実際にセンターへお越しいただき、今の校舎を見ていただくための見学会を町内の方向けに開催します。1回目は今月の22日に開催することとしており、「センターの取り組みに興味がある」、「久しぶりに校舎の様子を見てみたい」など、多くの方に参加いただければと思っていますので、ぜひお越しください。

ファンミーティングと交流会を開催

首都圏へのPRイベントとして、これまでに実施された「ファンミーティング」を引き続き開催し、センターへの入居や町内企業との協働等につなげていきます。

また、町内へのPRイベントとして、子育て世代を対象とした、センターの体育館や音楽室、グラウンドなど一般に利用可能な施設を活用した交流会を開催し、町内へセンターの周知を図っていきます。

視察ツアーの開催

センターには毎年5000人を超える方々がお越しになっています。地域に根ざしたチャレンジを応援する場と

してのセンターが、町の活気を生み出す一端を担っていることが注目を集め、まちづくりに関わる多くの視察を受け入れてきました。

この春からは、これまでのセンターの活動と様々なチャレンジを支援する中で得られた知見をお伝えする有料の視察プログラムを始めました。

また、センターのみならず町全体を含めてまちづくりの取り組みを紹介する視察ツアーもこれから開催します。

センターの活用を促進

現在、センターに入居している11社のうち、半分ほどが町外からの入居者で、その中には東京や大阪からの移住者も含まれます。私が五城目を知ったのは千代田区にある起業支援のためのSOHOで働いたことがきっかけでした。

そこで出会った友人が移住を決めたことを知って、私も東京から移住しました。友人が挑戦する姿を見て、私も感化されたようです。SOHOのように起業家精神を持つ人が集まる場所は首都圏だけでなく、センターのように地方でも始まっています。起業家が集まる場所のネットワークをセンターと首都圏だけでな

く地方も含めてつなぎ、起業家への認知度を高めて交流していきたいと思っています。

中心部への事務所移転や女性の起業を支援

飲食店等の町中での起業やセンター入居起業の町中心部への事務所移転支援、朝市通り近辺での空き家貸出に向けた家主との調整を行うほか、事業所移転用の空き家を巡るツアーなど、チャレンジの機運を五城目の町中に持ち込むためのイベントを開催します。また、女性を対象とした起業家育成プログラムを実施し、女性の起業を支援していきます。

センターの入居者を募集しています

町地域活性支援センターの、シェアオフィスと支援室の利用者を募集しています。入居を希望する方は、一般社団法人ドチャベンジャーズ(☎853・5155)もしくは、町まちづくり課(☎852・5361)までご相談ください。

(注)SOHO:「Small Office Home Office」の略称。自宅や小さなオフィスなどを利用して仕事するという働き方のこと。